



熊本市立大江小学校

ときめき

2023.2.20(月)

No.153



文責
松永

熊本市教育委員会 「道徳教育・特別活動」研究モデル校として…

指定書

熊本市立大江小学校

貴校を熊本市教育センター研究
モデル校とします

研究期間 令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

研究領域 道徳教育・特別活動

令和4年4月1日

熊本市教育委員会

大江小が「道徳教育・特別活動」の研究に取り組み始めて10年以上になります。今年度も熊本市教育センターの研究モデル校として、研究実践に取り組んできました。その取組の一端を熊本市の先生方に公開しようということで、2月10日(金)に授業研究会を開催しました。今回は、道徳科の授業を2年4組の竹下学級と5年3組の坂木学級で、学級活動の授業を4年2組の黒木学級と6年1組の日置学級で公開しました。新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いていることから、参集して行うように準備を進めてきましたが、嬉しいことに予想をはるかに超える申込がありました。ですが、せっかく来ていただいても教室で参観してもらうには限度があります。それで、先生たちと相談して、サテライト会場を設置することに加えて、オンライン配信もすることにしました。結果、来校者が180人程となり、オンライン参加の方を合わせると400人を超える先生方に参加していただきました。教室や廊下から、またサテライト会場でも、そしてオンライン配信した先でも、4学級の授業の様子を熱心に参観されていました。授業後には、授業研究会を行いました。そこでも熱心な研究協議が展開されました。最後には、助言の大学の先生、校長先生から、今回の授業実践についてまとめていただきました。

この授業研究会を開催するにあたり、教育センターのICT支援員の方々に配信等のサポートをしていただきました。また、PTAの方には看板を手に学校周辺に立って、参加者の誘導をお手伝いしてもらいました。おかげさまで、スムーズな会の運営ができました。この場を借りてお礼を申し上げます、ありがとうございました。研究会後のアンケートにも、子どもたちがいきいきと学習に参加している様子、自分の意見を一生懸命伝える姿とその思いをしっかりと受け止めようと聴き入る子どもの姿など、目にされた参加の先生方からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。授業をした4人の先生を中心に、授業づくりの話し合いや学年提案の準備など、それぞれが役割をもって取り組んできました。オンライン配信のカメラやマイクの操作についても少しでもいい形にしようと試行錯誤してきました。当日の駐車場の誘導や受付といった仕事も、全職員ができるところをできる形で担当してきました。まさにチームとしての力を結集して開催した授業研究会となりました。そして、道徳科と特別活動の研究を続けてきたことが、確実に子どもたちの力となっていることを実感できたことが、指導にあたってきた私たち職員にとって何より嬉しいことでした。さらに授業力向上へ「前進」を目指します。



◆前日からラインを引いて準備を



◆受付場所は体育館でした



◆授業研究会の進行リハーサルを



◆当日のカメラやマイクの確認



◆2年4組道徳科(竹下学級)



◆5年3組道徳科(坂木学級)



◆4年2組学級活動(黒木学級)



◆6年1組学級活動(日置学級)